

# 市民の皆様から頂いた意見、提案等についての回答（個別検討会議 農業分野）

※ 皆様から頂きました、意見等に対する今後の対応について、回答しています。  
 ※ 計画の位置づけ項目の、「総合戦略(27年度中策定)・「第6次総合計画(28年度中策定予定)」の欄に○印があるものについては、反映する予定です。  
 ※ 計画の位置づけ項目の、「公助・共助・自助」については、施策、事業を実行する場合に、誰が主体的に取り組むか示したものです。  
 ※ 皆様から頂いた、ご意見について、緊急性、効率性、有効性等の観点で整理しました。ご意見等を否定するものではありませんので、ご理解よろしくお

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
個別検討会議 農業分野	福岡都市圏からの参加者を募り、日田市全体をあげての農業イベントの開催。	天領祭や千年あかりと同時開催のJAJAフェスタや五馬媛の里での農業イベント等を、日田に興味・関心を持つ人が会員となっている「水の郷大使」ファン倶楽部に情報提供します。	<共助> 検討する	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	農業関連企業の誘致を推進する。	農業参入企業に対する農地情報の提供や、大分県と連携し施設整備に対する支援を行うなど、農業関連企業の誘致を推進します。	<共助> 取り組んでいる	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	周辺部の人、子供の学校等の関係もあり、中心部へ移っており、周辺部では若い世代の減少が進んでいる。新築やリフォーム等の支援。Uターン、Iターン、出産、教育への支援。通学に対する支援	周辺地域の通学については、小中学校ではスクールバスを基本としているところであるが、民間のバスやタクシー利用などでの通学についても継続して支援します。また、上津江・中津江から市内高等学校へ就学し、下宿などを利用する場合についても継続して支援します。	<公助> 取り組んでいる	○	—	教育総務課
個別検討会議 農業分野	周辺部の人、子供の学校等の関係もあり、中心部へ移っており、周辺部では若い世代の減少が進んでいる。新築やリフォーム等の支援。Uターン、Iターン、出産、教育への支援。通学に対する支援	移住者が空き家の購入や改修を行う際の助成制度を設けています。また、Uターンや若者の移住に対する支援を検討しています。	<公助> 検討する	○	—	地域振興課
個別検討会議 農業分野	周辺部の人、子供の学校等の関係もあり、中心部へ移っており、周辺部では若い世代の減少が進んでいる。新築やリフォーム等の支援。Uターン、Iターン、出産、教育への支援。通学に対する支援	“ひたっ子”子ども・子育て応援プランでは、教育・保育の提供にあたっては、市中心部、周辺地域など地域間の隔たりに関係なく、一つの地域として支援を行っています。	<公助> 取り組んでいる	○	—	こども未来室
個別検討会議 農業分野	日田を伝えられる農産物の加工品のブランド化を目指し、地域特産品の開発施設を設置し、併せて人材の育成も行う。農業生産者と加工をする人が協力できるシステムづくり	新たな農産加工品開発及び加工設備設置に対する事業に取り組む計画です。	<公助> 新規事業	○	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	日田地域における農業のシュミレーション（適地作物や収益、回収率等）。農業の成功例（儲かる）のモデルケースの提供。	県やJAに、作物ごとの資料がありますので、情報提供を行います。就職希望の方と相談しながら、本人の希望する作柄体系のシュミレーションについても作成していくこととしております。	<共助> 検討する	—	○	農業振興課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	回 答	市の考え			
			計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
個別検討会議 農業分野	日田産の農産物を市内中心部で販売する直売所の設置。	JAおおいた日田事業部が行う場合には、国庫事業等を活用し支援します。	<自助> 働きかけを行う	—	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	パーラー洗浄水については、多くの農家が一旦貯留槽に貯めて飼料畑等に散布しているが、その一部が河川等に流出している状況がある。畜産用浄化槽を設置することが望ましいが、まずは糞尿が混入しないよう畜舎周り、通路、排水溝の清掃など衛生環境対策の改善を行った上で、浄化槽設置の事業化に取組む。	現在、畜舎周りの通路や排水溝の清掃等を徹底するよう大分県、大分県酪農業協同組合と連携して、衛生環境対策の改善など農家ができる当面の対策を行っており、環境保全に対する農家の意識付けを徹底する中で浄化槽設置の事業化を目指します。	<共助> 検討する	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	農地を借りたい人と貸したり就農者したい人と農地を手放そうとしている人とのパイプづくり農地情報の管理と提供体制の整備	「農地中間管理機構」の活用や農業委員会と連携し農地の集約化を推進します。	<共助> 取り組んでいる	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	農業用水料金は、各利用者の属す農業用水路組合等で維持管理運営のため料金が設定されていることから直接的には取り組めないが間接的に維持的経費の軽減を促す。	既存事業を活用した効率的な農業基盤維持の展開に努めます。	<公助> 取り組んでいる	○	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	農業体験ツアーを通じ、都市部の人に日田農業をサポートしてくれる仕組みを作る。農村応援団のような制度づくり。農業体験ツアーの実働部隊は、新規就農者などで行い、遊休農地や農業を辞めようとしている人の農地を借りる。新規就農者の農業研修・育成も兼ね合わせた取り組みとする。	福岡都市圏住民などに対して農業の情報提供を行います。また、県と連携し、農業に興味のある都市部の人を対象とした農業体験研修ツアーを開催し本市農業の魅力を発見してもらいます。	<共助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	農業公社を設立し、その地域の人を雇用する。地域の現状を解っているいる人に地域を守ってもらう。 農業公社ができない部分は集落営農組織や農業法人が依頼を受け農地管理支援の協力を行う。	日田市第4次行政改革プランにより農業公社は廃止の方向であることから、農業生産法人や集落営農組織等の担い手を中心として、中山間地域等直接支払交付金を活用し地域を守る取り組みを推進していきます。	<共助> 取り組んでいる	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	農業後継者に対し数年間支援を行う制度の新設及び相談窓口体制の充実を図る。	新規の農業後継者に対する支援制度を計画しています。また、県・農協と連携し就農相談等の窓口の充実を図ります。	<公助> 新規事業	○	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	農業後継者対象に海外農業の研修制度の創設	農業者が自ら参加する研修に対して支援する事業を計画しています。	<公助> 新規事業	○	—	農業振興課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	回答	市の考え			
			計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
個別検討会議 農業分野	梨の海外輸出と合わせ、日田産品のPRを海外バイヤーに対して行う。	今年度「日田梨ブランド戦略強化事業」において、出荷時期の調整のため保冷库導入と併せて地域加工品のPRを、JAや日田玖珠地域産業振興センター等と連携して取り組んでいます。	<共助> 取り組んでいる	○	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	出会いの場づくり	他市、他団体の情報収集に努め、「出会いの場」を創出する協議会等に対して支援します。	<共助> 新規事業	○	—	企画課
個別検討会議 農業分野	中学や高校と連携し、インターシップ等農業の体験も取り入れる。	学校と農業体験受け入れ農家との連携を図ります。	<共助> 検討する	—	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	地域特産品の市場調査	地場産品の出口戦略や旬の情報を発信するアンテナショップを天神地区で最も集客力のある百貨店に設けることは、全国でも大変珍しい取組であり、特色のある活動と捉えています。また、四季に合わせて、梨・椎茸・梅加工品等の日田の特産物を販売するとともに、ショップは日田杉で内装を施すなど、日田の独自性を出しております。	<共助> 取り組んでいる	○	—	商工労政課
個別検討会議 農業分野	地域全体で被害を防ぐという意識を持ち、集落が共同した有害鳥獣対策の取り組み。有害鳥獣に対する情報の共有を図るためのICT技術等を活用したシステムづくり。	有害鳥獣情報の一元管理は、今後の鳥獣対策を実施していく上で重要であると考えている。外部委託によるシステム構築が理想だが、現時点では、猟友会や農林業団体等との協働で、市ホームページ等での情報公開を考えていきます。	<公助> 取り組んでいる	○	—	林業振興課
個別検討会議 農業分野	新規就農相談ができる窓口の設置。高校や大学に農業就職情報の提供。中学や高校などで農業の事を学習する機会を増やす。情報提供の一元化を図る部門、部署の設置。農業学校や各農家へ農業体験入学を充実させる。	卒業後市内で就農する農業大学校就学者に対して、補助制度の拡充を予定しています。また、窓口の一元化と併せ就農相談や情報の提供の充実も図っていくこととしています。	<公助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	○	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	新規就農者に1~2年給料を支払える仕組み。	新規就農者の研修として「ファーマーズスクール研修事業」を予定しており、併せて、最長2年間の研修期間中、青年就農給付金（準備型）の給付が受けられるよう事業化する予定です。	<公助> 新規事業	○	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	新規就農者が相談でき、手助けできるような農業者のネットワークづくり。	「青年農業研究会」や「認定農業者の会」と連携した取り組みを行います。	<共助> 取り組んでいる	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	食育として農産物の良さを伝えるイベントの実施。地産地消の取り組みの拡充。	「青年農業研究会」と連携し市内保育園・幼稚園との食育イベントや県酪農組合のモーモースクールの継続。また、給食センターと連携し地産地消に取り組みます。	<共助> 取り組んでいる	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	市役所のサポート体制の充実を図ってほしい。	アンテナショップの運営は日田玖珠地域産業振興センターに委託しているが、販売に対しては関係機関と連携を図りサポートしていきます。	<共助> 取り組んでいる	○	—	商工労政課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
個別検討会議 農業分野	サンダイコー、つえエーピー等と連携し、わさび、ゆず、梨、山椒・薬草等の加工技術と販路の確立を図る。	今年度の補助事業で(株)つえエーピー加工施設増設行われ、柚加工量の増大が図れています。また、山椒増産プロジェクト事業において栽培面積の拡大を図ります。	<公助> 取り組んでいる	○	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	旧郡部に農業公社を設立して、耕作放棄地の管理を委託する。	日田市第4次行政改革プランにより農業公社は廃止の方向であることから「中山間地域等直接支払制度」、「多面的機能支払制度」を活用し農地保全を図るとともに「人・農地プラン」の策定や農地中間管理機構を通じた農地貸借に取り組めます。	<共助> 取り組んでいる	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	新たな商品（加工品）開発のため、調査・研究を行う。湖面利活用協議会において有効活用策を検討する。	日田市内水面利活用推進協議会事業の中で加工品開発や試験販売を行い、既存資源の販路開拓につなげます。また、同協議会事業の中で、釣り場の整備など大山ダムの湖面活用策を検討します。	<公助> 取り組んでいる	—	○	農業振興課
個別検討会議 農業分野	JA等に営農指導者を配置する体制に対して支援する。ベテラン農業者に指導員としての役割をになってもらう。	営農指導強化に向けて、JAおおいた日田事業部及び大分大山町農業協同組合と連携し新規事業で取り組む予定です。	<共助> 新規事業	○	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	JAおおいた日田事業部が取り組む集出荷に対して補助する。	今後も「津江地域野菜集出荷助成事業」を継続します。	<公助> 取り組んでいる	○	—	農業振興課
個別検討会議 農業分野	農業生産、流通、販売までのシステムができる会社をつくる。	(株)つえエーピーを主として、JA、県、市が連携した出荷・販売計画を行って、ワサビ、ゆず、山椒等の生産拡大や加工設備等に対する支援を継続して行います。	<共助> 取り組んでいる	○	—	農業振興課